

80年目の
満月会



80年目の満月会

サゴタニ牧農 × MOUNT COFFEE

10月24日(日) 11:00-19:30

満月会のこと

砂谷牛乳の創業者 久保政夫は、今から80年前、八丈島から牛23頭とともに帰郷し、砂谷村で酪農をはじめました。

酪農で地域を豊かにすることを目指した彼が、大切にしていたのが「満月会」。戦時中のローソクも買えない時代、月灯りのもと、村の若者らと酪農の話や人生相談など、自由に語り合いました。また、文学を愛していた彼は、仲間たちと演劇祭や詩の朗誦会、音楽会も開いていました。酪農という仕事を超えて、芸術や生きることも分かち合う時間がここにはありました。

土を耕し、植物を育て、牛を飼う。ともに汗を流す仲間たちと集い、語り合い、楽しむ。「満月会」には、酪農を愛し、地域を愛した久保政夫の思いが込められています。



創業者の久保政夫さん（左）と
その人生が綴られた「酪農と人間」（上）

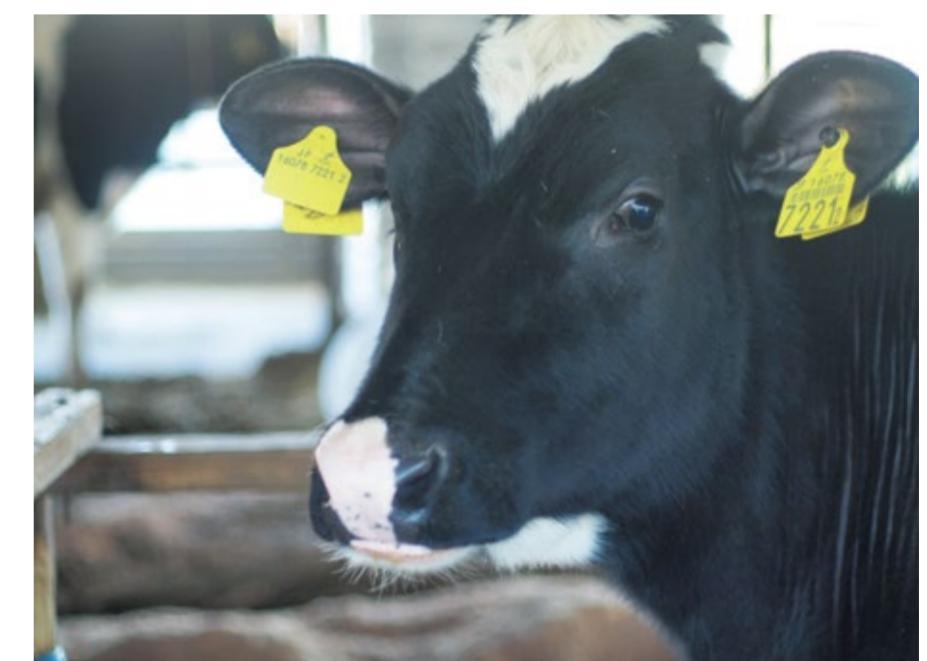
開催への思い

「コーヒーを通じて出会った人に会いに行く」MOUNT COFFEEがコーヒーを通じて出会った人たちのことを、たくさん的人に伝えたい。そんな思いではじめたフリーペーパー「YAMABON」。2021年8月に発行したYAMABON vol.5で特集したのが砂谷牛乳の久保ファミリーでした。

家族代々、大切に守り繋いでいる理念。100年後の未来に描く夢。土地を受け継ぎ、耕し続ける歴史。久保ファミリーの思いに心動かされ、励まされ、出会いをもらった1年間の取材でした。

今、目の前に広がる美しい牧場に立つと、80年前に土を耕し農場を拓いた創業者・久保政夫さんの思いを感じます。牧場に通ううち「また、この場所で満月会があつたなら」と思うようになりました。満月会に集まっていた人たちの思いと、YAMABONを続けたい私たちの思いは、なんだかとても似ているように感じたのです。

YAMABONで会いにいった仲間たちとここで集まりたい。湯来の草原と空、夜は月や星のもと、火を囲んで話をしたい。こんなときだからこそ、顔を見て、互いの思いを話し、耳を傾ける時間を大切にしたい。そんな風に願い「80年目の満月会」を企画しました。明るい時間は久保アグリファームのカフェ「wonder milk FALO」はもちろんYAMABONで出会った仲間たちによるマルシェをひらきます。日が暮れてからは、写真家・石川直樹さんを迎えてのお話会です。気持ちいい秋の牧場、素敵な仲間たちに、会いにきてください！



牧場トーク 石川直樹 × 久保宏輔 × 山本昇平 「80年目の満月会－旅すること。食べること。」

写真家の石川直樹は、自身の著書の中でこんな風に綴っています。

「ぼくにとって、食べることは生きることだ。食べることは身体を維持することであり、身体を変容させることもある。死んだ動物や植物などを口から取り込んで、自分自身の一部にする。それによって、体重は減ったり増えたりするし、体の動きが鋭くなったり鈍くなったりする。その場所に合わせて身体を変容させ、エネルギーを生み出し、生きる活力を与えてくれる。」
——『ぼくの道具』より

世界の辺境や極地、地球上を横にも縦にも旅してきた石川にとって、食べることは、日常のそれとは少しがうのかもしれません。雪山では砂利混じりの水を飲むこともあるし、極地で食べる桃の缶詰は、天に昇るほど美味しく感じるといいます。

また、一方、旅先での食事を通して、現地の生活や文化に触れるという点も、石川の旅に欠かせない要素です。イヌイットの狩猟、ミクロネシアの漁、インド、アラスカ、ヒマラヤ、日本国内も。石川の旅の記録からは、「食」を通して石川の心に刻まれた、何か、とても大切な大きなものを感じます。

今回は牧場を舞台に、広島で家族代々酪農業を営んできたサゴタニ牧農の久保と、世界各地のコーヒー豆を扱うMOUNT COFFEE 山本が、石川とともに、夜空のもと火を囲み、旅と食をテーマに自由に語り合います。



Photo:
Naoki Ishikawa

日 時 10月24日(日)

17:30～19:30 (受付 17:00～)

会 場 久保アグリファーム(広島市佐伯区湯来町)

ゲスト 石川直樹

料 金 大人 2,000円 税込

(コーヒーと牛乳がつきます)

小・中学生 1,000円 税込*

(牛乳がつきます) *未就学児は無料

・お話会は、日没後の開催となります。牧場で行いますのでレジャーシートや寒さ対策など、各自ご準備ください。
・会場で暖かいコーヒーをお淹れます。マグカップの持参にご協力ください。

【参加者のみなさまへ】

- ・発熱や風邪の症状など、体調に不安のある方は、来場をお控えください。
- ・来場の際は、マスク着用にご協力ください。
- ・広島県内に緊急事態宣言が発令された場合、イベント中止の判断をすることもありますこと、予めご了承ください。

【お問い合わせ】

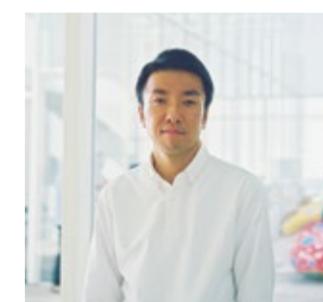
MOUNT COFFEE

TEL 082-521-9691 (日・月曜休)

ゲスト

石川 直樹

1977年東京生まれ。写真家。東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。2010年『CORONA』(青土社)により土門拳賞、2020年『まれびと』(小学館)、『EVEREST』(CCCメディアハウス)により日本写真協会賞作家賞を受賞。著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』(集英社)、『地上に星座をつくる』(新潮社)ほか多数。



スピーカー

サゴタニ牧農

久保 宏輔

牧場の息子でありながら動物アレルギーという数奇な運命の下に生まれる。牛が好きで幼少期は牧場が遊び場だったが、アレルギーのため跡継ぎを断念。大学時代は冒險が好きでニュージーランド、モンゴル、メキシコ、南米大陸自転車縦断などを経験。卒業後は東京で憧れのサラリーマンとなる(自営業のため、サラリーマンになってみたかった)。社会人生活は楽しかったが、酪農業界の将来性に危機感を感じ、2016年に帰郷しサゴタニ牧場の経営に参画。現在は放牧酪農を目指して奮闘中。



MOUNT COFFEE

山本 昇平

広島のカフェ、コーヒー店、喫茶店勤務から、「green coffee」のスタッフを経て2014年に「MOUNT COFFEE」をオープン。喫茶スペースは設けず、産地、生産者、品質にこだわった豆の風味を損なうことなく丁寧に焙煎したコーヒー豆を店頭とオンラインで販売を開始。2016年にコーヒーの生産国であるガテマラを訪ねたのをきっかけに、産地への訪問の機会を増やしていく。その後も東ティモールやインドネシア、ベトナムなどアジアのコーヒー産地を中心に産地への訪問を続けている。

